

議事録要旨

会議名	第4回芦原温泉駅まちづくりデザイン部会
開催日時	平成28年9月26日(月) 19:30~21:30
開催場所	あわら市役所3階 正庁
出席者 (敬称略)	<p>【部会員(7名)】 福井工業大学/川島洋一(教授)、市民/笹原修之、西田幸男、高木めぐみ、あわら市/長谷川義則、山本紹央、福井大学/酒野さん</p> <p>【デザイナー(3組)】 小津誠一(E.N.N.)、伊藤孝紀(TYPE A/B)、山中コージ(GENETO)</p> <p>【オブザーバー(4名)】 日経BP社/高津、大広/菱田、新島、大広北陸/渡辺</p> <p>【事務局(3名)】 あわら市総務部政策課/小嶋(課長)、山口(課長補佐)赤神(主査)</p>
欠席者 (敬称略)	市民/森嗣一郎、八木康史、あわら市/中辻雅浩、細川正樹、坂井真生、竹内優美
協議事項	デザイナー3組より駅周辺まちづくりデザインの考え方プレゼンテーション
会議内容 の要旨	<p>(進行)日経BP社/高津氏 笹原部会長の挨拶 市民が求めるものを前回ワークショップで探り、デザイナーさんをお願いしました。色々な考えを見せていただき、気付きにつながればと思っております。</p> <p>(進行)日経BP社/高津氏：まずは山中さんお願いします。</p> <p><u>GENETO：山中氏</u> 働きながら休む健康の聖地「アクティブレスト」を提案。 コワーキングスペースを絡めて、みんなでシェアできる複合施設を点在させます。 温泉+コワーキングスペース、地場産材を活用、ビジネスマンの利用を見込む。 都会にあって田舎にないもの+田舎にあって都会にないものを融合させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協働者の「林」氏は「やまなみ街道」など自転車を活用したまちづくりの仕掛け人で、スポーツと観光という視点から今後協力。 ・自転車を利用してアクティブレストを推進し「選んでもらう温泉地」へ。 ・新しい駅舎は駅西と駅東をつなぎシンボリックになり過ぎないものを計画。 <p>【提案について質疑応答】 Q 部会員/利用ターゲットは。 A) 仕事に疲れたサラリーマン、仕事を多数抱えた方を対象に考えている。 Q 部会員/その複合施設の構造はどのようなものか。 A) 1F 駐輪とマルシェ、2F コワーキングスペース、3F 温泉施設で考えています。</p>

議事録要旨

Q 部会員 / 全国に類似物はないのか。

A : ありません。

Q 部会員 / 数はどの程度か。

A) 主要なトコロ (ゾーンで示すが、残りの期間で絞り込んでいく)

Q 事務局 / お湯はどうするのか。

A) タンク移動による注水を考えている。

Q 部会員 / 公設民営か。

A) そうです、今はそのように考えています。

Q 部会員 / 74 の源泉とは何か。

A) 74 は源泉を掘って良い数であり、種類ではない。

Q 部会員 / 描かれる将来デザインは、駅前に注力してほしい。

A) まずはまち全体を考えこれから絞っていく。竹田川、駅前通りなど計画している。

Q 部会員 / あえて商店街を外しているのは？

A) これまでの話を聞いて反映しています。

有限会社 E.N.N. : 小津氏

提案は 3 つあり、ハード + OS + ソフト。今後 100 年続くまちへ、ということ考えた。

モーダルシフト

ローカルなインフラとマスインフラをつなげよう。地形からでた歴史、これを生かしてインフラ化。観光客はスピードを求めていない。川沿いの整備・のんびりと人を運ぶ手段に。三国 ~ 芦原 ~ 金津をつないであげることで 7 年以降ものこるまちへ。

地域資源 (空家 / 産業)

小商い × 空家はすぐにでも始められること、これによるネットワークづくり。

そのバックアップを官民で融資する。商いが点在し観光へつながる。贅沢をまるごと体験できるモノがよいと思っている。

地域コミュニティの核

空家の 1F だけでもいいので生きているまちだと見せること。高岡・上越などの駅も同じ、JR にさせてはいけない。強烈なメッセージを与えないと JR の好きにされる。福井の入り口、温泉の入り口でも石川の入り口かもしれない。ホスピタリティ (もてなし、しつらえ、ふるまい) の三位一体を発揮する駅へ。

【提案について質疑応答】

Q 部会員 / 以前川を使ってみたことがある、水深 50 cm、川の流れがゆるく商品化はムリ。ポンネットバスは人気があり中古しか売っていない。ユニークなバスは売り待ちである。

A) 川底の件、掘りましょうよ。鉄道 20 億円という試算、それを 10 年かけて地域産業に貢献できれば安いものだという話も、それぞれをつなぐことは重要です。

Q 部会員 / ワンストップでの囲い込みを分解して点在させるとは、

議事録要旨

A) ワンストップというのは外で商売させないということ。それを分解してまちに点在させ、展開するデザインを統一させることでまちに一体感が生まれ活性化する。

Q) 部会員 / 船で三國まで行って東尋坊で降りて陸路でもどるなどもできる。

A) 北前船は物を乗せて運んでいましたが、人を乗せて動かすというのは、お金も動くと思っている。

名古屋工業大学伊藤氏 + イチノイチアーキテクト石川氏

とにかくすぐできる事を掘り起こしていく。

食を耕す

あわらおにぎり / コシヒカリ + 梅、すがも、わかめ、場所も竹田川、温泉、町中など

経済を耕す

エコミックガーデニング / 産学民官金を結集し地元企業を育てる。

サテライトオフィスを設置し、企業・都市機能をあつめる。

スタートアップ企業の誘致として低価格で場貸し、売上の一部を市へ還流。

空いたところをグリーンハウスによる栽培など実施。

交通を耕す

宿泊客に乗り放題、宿泊客より日帰り客が増えている。これを反転させる。

あわら市独自トラクター：アグリモーターで点在する場をつないでいく。

文化を耕す

座敷文化を継承し 100 畳座敷、託児所など。

駅に隣接した競技かるた会場、教育として高齢者と子どもたちとの交流の場に。

スタバ・商業施設が欲しいという意見があったが、あわらの点をつないで、「あわらのスタバとは・あわらの商業施設とは、コレなんだ！」をつくれればと思う。

【提案について質疑応答】

Q) 100 畳座敷はおもしろい。

A) 100 畳座敷については仕切らないのが大事、やることは初が大事、ムリなく初動できるもの考えた。

Q) 事務局 / グリーンハウスはガラスハウスをイメージすればよい？

A) はい。

Q) 部会員 / エリアマネジメント料として徴収というところを詳しくおしえてほしい。

A) 法人税とは別口。税にするのかファンド BID は税法上ムリなので方策を考える。

【部会のみ感想】

部会員：おもしろいけど現実感をどこまでできるのか。

議事録要旨

<p>部会員：外から来る人のコンセプトで市民目線が薄い。</p> <p>部会員：各スペースをつくるのは何をするのは任されている。aキューブで何するの？と聞かれているのと同じ。我々の考える集客イメージ（イベント・魅力など）何かしたいけど何もできない。具体例がほしい。</p> <p>部会員：未だよくわからない、現実での想像がつかない。</p> <p>事務局：まちづくりの具体性がある部分はあったが、絵になるのがどうなるのか？鳥瞰図にどう生きてくるのか？</p> <p>事務局：考えていたのとは違うプレゼンだった。提案では、やることを定めてから絵にするのはわかるが。</p> <p>部会員：長期的ビジョンを考えないといけないが、6.5年後の絵もほしい。</p> <p>部会員：部会が求めるものがうまく伝わっていなかった。デザイナーは理由を探すので、前提は問題なかったか？その確認を行うか。部会で作りたいのは新幹線でどう様変わりするのか、それを作りたい。最終的に作りたいのは駅前の絵。賑わいを作り出すテクニックもほしい。</p> <p>事務局：あくまで駅周辺、東口も考えたい、まち歩きができる絵もみたい。一枚の絵が出てくると聞いたけど、見えるものがみたい。現実を求めないといけないので。</p> <p>部会員：駅の目の前を描いてもらう。駅前の描いてもらう部分はフリーということだったが発注が広すぎた。駅周辺なので広げない方がわかりやすい。駅から降りたった絵を宿題化するほうがイメージに合うのではないか。</p> <p>部会員：この空間、こういう駅前であれば、というイメージだった。広場作ります、マルシェしますだけでは。</p> <p>部会員：駅周辺基本構想のゾーンに合わせて書いてもらう。10/31 前段階での進捗確認を行う。駅を背にまちを描く駅舎（現駅舎）無くなった先をみたい。</p> <p>部会員：残すつもり？と捉えられかねない。</p> <p>部会員：6.5年後にこうなって欲しい駅の鳥瞰図、駅から見た鳥瞰図、東口の鳥瞰図エリア内3ポイント描く、周辺が固まれば、自ずと駅舎デザインも決まるのではないか。</p> <p>【部会まとめ】</p> <p>部会員：正直、部会が思う絵では無かった。デザイナーとすり合わせを行う時間がなかった。フリー発想にしたせいで駅周辺だけではなくなった。描くうえで、必要だと思う仕組みとコンセプトは今日報告いただきました。このようなまち並みを目指しているんだ、とわかるのが目指している成果であって、それを見た市民が共感できるものにするため、ある程度の縛りを掛けようと思います。</p> <p>駅周辺基本構想に沿って描いて、6パターンの絵を。共感してもらいたいのは市民なのでシャッター通りが変わる絵を見せてほしい。</p> <p>新幹線駅（東口）</p>
--

議事録要旨

西口 / 駅の二階からみた絵

西口 / を見た絵、現駅舎は入れない、新幹線駅デザイン含む
は指定するエリア内にて自由に提案を。

については、駅舎のプランニング設定・与条件の提示がないと描けない。市民アンケート結果はお渡しできるので、をお願いしたい。最終は市民公開出来る絵 - 空き店舗を埋める。だからどうしたらいいの？ そういった知恵もいただきたい。おにぎりスポットをつくるなど具体的例示がほしい。そして事前に一度ご提示をお願いしたい。

【意見交換】

部会員：いまの話を聞くと条件を揃えないと比べられない。かなり三組三様で魅力あって真剣にとりこんでいるので、いま全部ご破算にしてやり直してください、というのは辛いのではないか。出されたもののどこが違うのか？ なにがこの部会がほしかったのか、という所は分かりましたか。

部会員：部会の目指す枠組みが不明であったというのはわかりました。エリア・機能を明確にしないうままだとイラストで終わる。焦点が絞れていない。東と西が分断され、まちなみがリンクしない。

部会員：ゴールが不明だった。いま説明を聞いてもわからない。与条件をまとめる事はできないか。駅舎デザインコンセプトが定まっていないので、その段階ではない。JR にわかるようにストレートに描かないと。少なくとも伝える部分を出す。駅舎デザインコンセプトを出すことは出来る。デザインに対するルール作りはできる。

オブザーバー：駅周辺まちづくりの必要な仕組みが提案あったと思うが、それを駅周辺におくことは出来る。

部会員：それぞれのコンセプトを、駅周辺に落とし込んでほしい。

小津氏：絵は6枚必要で事前提出という事になりましたが、事前提出の段階でダメだったらどうしよう。そこから修正をかけていくということでしょうか。もっと意見をもらいたい。提案は、今までの部会やワークショップの流れを見て、悩んでいるところを解決しなければと思った。いまの与条件だと形だけの絵になる。デザインだけになってしまう。

部会員：思っているレベルが違ったのか。市民には、いつもみているまちがこんな風になれるんだ、という思いを持ってほしい。

議事録要旨

事務局：部会で自由な発想でと言いましたが、駅周辺だと思っていたら違っていたので困惑している。前提の部分を固めていかないといけない。

部会員：商店街に足湯を描かれても。

小津氏：足湯は現実的ではない？ 予算はどのように考えれば宜しいでしょうか？

部会員：29,000 人のまちの予算と出来上りの塩梅になるかと。

小津氏：紫波町はいくらかかっているか。絵では表現できないので、現実を押さえながら空想をする。

部会員：このままいくとどのような絵に仕上がりますか。

小津氏：1F 空き店舗、三国まで繋がる川を飛行機を目線で描く予定。

山中氏：駐輪場、サテライト温泉、コワーキングスペース一体の建物をまちの中に。

伊藤氏：川までは絵を描こうかと。上手なパースが描ければ採用となってしまう。

部会員：順位が付くコンペであり、エリア内に全ての絵が入ったらいいと思っている。

小津氏：最優秀は市との契約もあるかもしれない、と附帯があった。いままで出来そうだったが出来なかったアイデアに取り組んでいる。

山中氏：事前確認は誰がするのか。また市民が強調されているので全域の人たちが対象であり全体だと思っていた。（いまのはなしだと）駅前に住んでいる人だけになっているが。

部会員：駅前に行きたくなる、地元の人でも満足な絵を求めている。地元の方はスタバがカッコイイと思っている。

小津氏：あえてアンケートと違う提案であれば、クライアントと設計者という関係になってしまい発注をかけられている様な構図になっている。

部会員：成果物として駅舎のデザインコンセプトとするのではマズイのでしょうか？ それに対して市民が納得すればよいのでは。

小津氏：市に対して？ JR に対して？ 未来に対して？ どこに向けての提案か。

事務局：まちの将来の絵を求めています。市民への開業への機運を高めるための。

小津氏：（将来の絵にも）リアリティを持っていないといけないと思います。

事務局：自由通路もロータリーも決まっていない中で、西口は駅舎を含む絵はムリかと思う。駅舎を背にまちの絵を描き（西口）、同じく駅を背に東口も要るのか。

高津氏：こういう駅であってほしい要望コンセプト、駅づくりルール、まちなみとリンクなど。駅は考え方をご提示いただいて、でなければ絵は描けない。西口は川までとか。

：まちの6枚はどこから？ 6枚あればまちが分かる。

部会員：駅西口を背にして3組共通の絵を1点。それ以外に駅周辺において3点。駅舎に関してはデザインコンセプトを出していただけないか。

議事録要旨

山中氏：事前審査の件はいかがでしょう？

部会員：三組とも困惑していると思うので、明日再打ち合わせをして整理させていただきます。それを御三方にお伝えさせていただきます。

小津氏：そのメッセージに対して質疑応答はしても大丈夫か。

伊藤氏：我々の提案に対する意見がほしい。

部会員：明日の芦原温泉駅周辺整備基本計画改定委員会ワーキング部会前に、日経BP高津氏、川島先生、私、事務局と打ち合わせを行い、お伝えさせていただきます。

部会員からの感想もフィードバックします。

9/27 AM打ち合わせを行ない、デザインコンペディションにおける与条件を再検討し、下記の通りとなる。

芦原温泉駅周辺まちづくりデザインの進め方について

市民投票

- ・市民の投票で優れた作品数点を選定する。
- ・審査方法は、審査委員（戦略会議委員等）と一般参加者で点数に差をつけて行う。

鳥瞰図・イメージ図（エリア図内でデザイン）

- ・西口（駅舎を背にして） 1枚
- ・駅前通り 1枚
- ・竹田川 1枚
- ・フリー 3枚

市民にイメージを分かりやすく伝えるために一部ゾーンを指定して、統一したアングルでデザインを描く。ゾーンごとの写真を渡す。

西口については、次の条件を付与する。

ロータリーを確保すること（エリア図に示す2つのロータリーにはこだわらず、規模・配置も含めて提案。）

整備予定の105号線は通過機能を持たせつつ、駅前空間に一体感を出す提案とすること

8/29ワークショップやあわらの未来づくりアンケート（Q3）における、市民の声を反映したデザインとする。

優秀作品

- ・市民投票で作品が選定されたデザイナーは、当該ゾーン・スポットを整備する際のアドバ

議事録要旨

	<p>イザーとして市と優先的に交渉する権利を有する。</p> <p style="text-align: right;">以上</p> <p>上記について、市より画像を提供予定。オブザーバーを通じて提供していく。</p> <p>【次回日程について】 10月11日（火）に臨時部会開催。 デザイナーからまちの絵を仕上げてもらい、テイストを確認する内容になる予定。</p>
--	--